

編集委員 大林 國彦さんを偲んで

編集委員で元協会理事の大林國彦さんが2013年9月13日に逝去（享年79歳）されました。長年にわたる協会事業への貢献に感謝し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

大林さんはオーディオおよびオーディオ・ビジュアル全般についての造詣が深く、音楽、映画についても博識をお持ちでした。JAS ジャーナル 2005年7月号から2008年5&6月号までメンバーズプラザの自薦ソフト紹介欄にて、音楽CDおよびDVDビデオの作品紹介記事を執筆されましたが、クラシック音楽作品などは発売バージョンによる音質の違いまで触れておいでで、年季の入ったコレクターで日ごろ聴きこんでおられる大林さんならではの解説でした。お身体の都合で連載が一時中断され、ご回復後も再開できなかったのは残念でした。

日本オーディオ協会の編集委員をはじめ各種の会合には欠かさずご自宅の東広島から空路で出席されましたが、オーディオのプロというキャリアは勿論としても、地方在住のオーディオと音楽ファンの会員代表という立場で協会活動についての貴重な意見を述べられていました。

大林さんはJAS ジャーナル 2007年1月号に「よい音とは」の記事を残されましたが、『「よい音」の感性を磨く場として、各種のコンサートでの体験、販売店頭やA&V フェスタ等の展示会での各社商品のデモ、知人や愛好者達との情報交換など、可能な限り多くの場での体験と経験が不可欠であると考えている。このような場を通じて、自分の再生音質との違いや、鳴っている楽器の音色や響きの差異を徐々に発見することができ、これが感性となって自己の音質評価基準となり要望へと変化して行くのである。コンサートの体験、店頭での試聴、知人やオーディオ仲間との試聴や、情報交換の体験などの繰り返し学習である。』と述べておられ、自らもいつも実践されていた鋭くも泰然とされた在りし日のお姿が偲べれます。

大林 國彦さんのご経歴

- 1956年10月 早川電機工業（シャープ）株式会社入社
- 1963年4月 同社 テレビ生産技術課長
- 1972年10月 同社 ステレオ技術課長
- 1976年3月 同社 オーディオ技術部長
- 1991年2月 同社 オーディオ研究所副所長
- 1996年10月 日本オーディオ協会 Advanced Audio 懇話会
システムグループ主査
- 1998年6月 日本オーディオ協会編集委員就任
- 1998年5月 シャープ株式会社退社
- 1998年6月 日本オーディオ協会理事就任
- 2001年10月 ADA 懇話会での功績により
日本オーディオ協会功労賞受賞
- 2006年6月 日本オーディオ協会理事退任



（編集事務局 記）